

## 気化性液体の気化による破損にご注意

### 事例写真

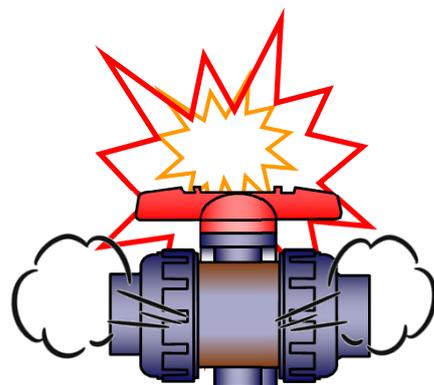


### 原因

閉止状態のバルブに封止された流体の一部が気化することにより、バルブ内部の圧力が一気に上昇したため。

ボールバルブには、構造上、**デッドスペース（液だまり）**が存在します。過酸化水素水や次亜塩素酸ソーダなどの気化性液体は、デッドスペース内で気化し、バルブ内部で圧力の異常上昇を引き起こす可能性があります。内圧が異常上昇した場合の気体は、圧縮流体であるため、気化した流体はバルブのデッドスペースに閉じ込められることによって、圧力の異常上昇を起こしかねません。

この状況でバルブが破損した場合、破片が飛散し、大変危険です。



### 対策

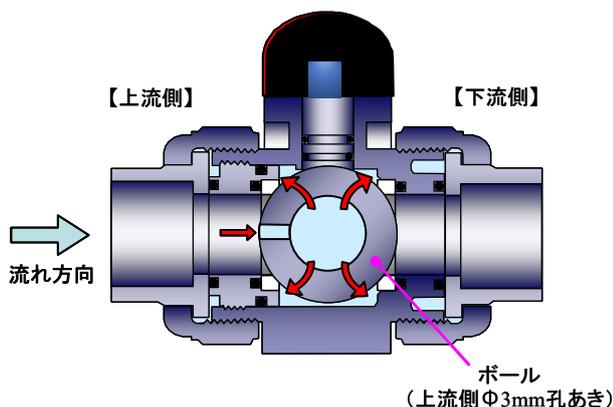
お役立ち商品

**ボールバルブ穴あき仕様**をご使用ください。

ボールバルブ穴あき仕様は、バルブが閉の状態でも内部に異常圧力が発生しても、圧力を逃す構造になっています。

#### 【上流側穴あき】

流路と従来デッドスペースとなる箇所をつなぐために、『ボール』の上流側に穴が加工され、**下流側シートで全閉可**です。



#### 【オリフィスボール】

流路と従来デッドスペースとなる箇所をつなぐため、『上流側シート』に一部溝が加工されています。また、ボールの下流側に穴が加工され、**常に微漏れさせる仕様のため、全閉不可**です。

